



三島地区



東地区

五 穀豊穰と無病息災を祈る 市内各地で「鳥追い」が開催

1月10日に三島地区、17日に東地区で、伝統行事である「鳥追い」が開催されました。鳥追いは、田畑を荒らす鳥などを追い払い、五穀豊穰と無病息災を祈る伝統行事です。当日は各地区の皆さんが集まり、正月飾りなどのお焚き上げのほか、豚汁（三島地区）やお餅（東地区）などが振る舞われ、地域のつながりが深まった場となりました。

セミナーで学ぶマダニ感染症

マダニ感染症からペットを守るセミナーを開催

2月3日、市動物愛護協議会主催セミナー「マダニ感染症からペットを守るために」が、みらい平市民センターで開催されました。セミナーでは、茨城県生活衛生課の園部雅葉さんそのべまさようから県の動物愛護について、また茨城県衛生研究所ウイルス部の松崎未希さんまつざきみきからは、マダニ感染症からペットを守るための備えや対策に関する講話があり、動物愛護について広く学べる充実したセミナーとなりました。



みんなの思いを連凧に乗せて 陽光台小学校で凧揚げ大会が開催

1月28日、青少年育成つくばみらい市民会議みらい平支部協力のもと、陽光台小学校で凧揚げ大会が開催されました。アニメのキャラクターや今年の干支である馬など、子どもたちが思いの絵を描いた計165個の連凧が空を舞いました。参加した5年生の岩岡裕人さんいわおかひろとは「皆で協力して作ったので、きれいに揚がったときは嬉しかったです。連凧を揚げるのは初めてでしたが、また遊んでみたいです」と話してくれました。

空 高く揚がった「トラと椿」

富士見ヶ丘小4年が凧揚げ大会で最優秀賞

1月17日、取手市で開催された「第57回とりで利根川たこあげ大会」に、富士見ヶ丘小学校4年の蜂屋比奈子さんはちやひなこが出演し、自作品たこあげコンクールの「子供の部（小学生以下）」で最優秀賞を受賞しました。蜂屋さんは「空高く揚がってもよく見えるように、太い線と鮮やかな色でトラを描きました。当日の練習では凧が回ってしまって、なかなか揚がらず心配でしたが、本番ではうまく風に乗せることができました。凧絵を教えてくれた先生、一緒に練習をしてくれたおじいちゃんや皆に『ありがとう』と言いたいです」と大会を振り返りました。



左から中村修 取手市長、蜂屋さん